

6%あり、景観上重要な地区には、市域全体に設ける最低限のルールよりももう少し細やかに設けたほうがよいという意見が50・9%あったことから、景観づくりに一定のルールが必要であると考えていることがわかった。

29年度には、市民アンケートのほか、本市の景観特性の把握などを行った。また、景観計画を策定する上で必須事項となる景観計画区域と景観形成に関する方針の検討を行って、景観計画策定委員会で意見を聞いた。

●教育費

三河湾健康マラソン大会開催事業

問 三河湾健康マラソン大会の魅力向上策として、募集定員の増加や年齢別部門の新設をしようか。

答 定員の増加は、スタート後のコース規制による道幅の問題から難しいと考える。年齢別部門の新設は、女子第2部40歳代・50歳代の部を40歳代の部と50歳代の部の2つに分けることを



三河湾健康マラソン

検討している。このほかにも表彰式の簡略化についても検討しており、まずは30年度に表彰式の簡略化を行い、31年度に年齢別部門の新設を行う予定である。

●水道事業会計

収益的収支の状況は、1億5028万円の純利益を計上し、当年度未処分利益剰余金は2億5042万円です。

●病院事業会計

収益的収支の状況は、2億3934万円の純損失を計上し、当年度未処分欠損金は146億1570万円に増加しています。

●モーターボート競走事業会計

年間の売上額は833億237万円、前年度比

●最近3カ年のモーターボート競走事業会計からの繰出金

会計名	年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
一般会計		0	0	0
特別会計	土地区画整理事業	0	2億8千万円	4億5千万円
	下水道事業	7億円	6億7千万円	6億円
企業会計	水道事業	0	0	0
	病院事業	15億円	12億5千万円	12億5千万円
合計		22億円	22億円	23億円

■陳情

○定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書

提出者 蒲郡市教員組合
執行委員長 松本 康利 はじめ 357名
審査結果 採択

○国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

提出者 中井 秀雄
審査結果 採択

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

提出者 中井 秀雄
審査結果 採択

○私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書

提出者 中井 秀雄
審査結果 聞きおく

■意見書

①定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣宛て

②国の私学助成の拡充に関する意見書

内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣宛て

③愛知県の私学助成の拡充に関する意見書

愛知県知事宛て

(○内の数字は、意見書案番号)